

東京滝川会だより 2

VOL.127

会員紹介

つきだて としあき

～理事 月館 聡成さん～

昭和39年10月、滝川駐屯地前の平屋団地に生まれました。父は市役所勤務で祖父譲りの頑固で儉約家、母は社交的で多趣味な優しい人でした。幼少期に朝日町へ転居し、滝川幼稚園・第一小学校・江陵中学校・滝川高校と進学し、祖父母と弟を含む6人家族で暮らしました。高校3年の時、父の「私立には行かせない」との急な一言で志望とは異なる北見工業大学へ進学しました。



就職後はバブル後半からの8年間、広島を拠点に本四連絡橋の仕事で瀬戸内海の島々や中国・四国各県を渡り歩き、年間8か月が宿暮らしという激務の日々でした。30代で関東に移り、川口市、横浜市、新宿区で勤務しましたが、平成21年頃の事業仕分けで大幅減給と超過重労働が重なり、家庭崩壊や病気を経験。転職や不動産売却など人生の底を味わいましたが、多くの友人や仲間を支えられ、50歳前に転居・再婚・再転職し、この頃に東京滝川会へ入会しました。令和5年に千葉県松戸で起業し、二足の草鞋で働いています。趣味は車・カメラ・旅行・食道楽で、妻と時折高級宿や高級レストランを訪れることを楽しみにしています。人生の後半、微力ながらも会を通じて故郷滝川市の力になれればと願っています。

今年度入会された方をご紹介します！

かまだ よしたか

～鎌田 義孝さん～

江陵中学、滝川高校に通った滝川の6年間。バスケ三昧で過ごしました。高2からは親父が転勤し下宿で一人生活開始。教室、体育館、下宿の狭い部屋の往復。試合で活躍するわけでもなく、弾けた高校ライフを満喫するわけでもなく、なんか暗かったな。雪の夜、ジョンレノンが射殺されたことを下宿のラジオで聴いたことを鮮明に覚えています。そんな自分が東京に出て映像・映画の道に進むとは思っていませんでした。今、長編3作目の監督作『蘭島行(らんしまいき)』が全国公開中で北海道でも上映が始まります。主人公は北海道に生まれ、人生にドン詰まったパンクロッカー崩れの男。僕の心にはいつも滝川時代の雪が降っています。滝川で上映できないのがとても残念ですが、どこかの劇場でご覧いただけたら幸いです。



<映画『蘭島行(らんしまいき)』北海道上映情報>

函館シネマアイリス / 2.10 (火) ~ 2.12 (木)
 札幌シアターキノ / 2.14 (土) ~ 2.19 (木)
 小樽イオンシネマ / 2.13 (金) ~ 2.19 (木)
 北見イオンシネマ / 2.13 (金) ~ 2.19 (木)
 釧路イオンシネマ / 2.13 (金) ~ 2.19 (木)
 *詳しくは『蘭島行』公式HPまで
<https://www.ranshima-movie.com>



滝川の近況

『滝川市はたちのつどい』では、人生の節目を迎えた皆さんが旧友との再会を喜び、会場内には笑顔の花が咲き乱れていました。(1/11 三浦華園)

